

第43回 労働講座アンケート集計

男性	10代= 1名	(5~10年)	1名	
	20代= 22名	(5年未満)	7名	(5~10年) 15名
	30代= 27名	(5年未満)	3名	(5~10年) 9名
		(11~20年)	14名	(21年以上) 1名
	40代= 9名	(5~10年)	1名	(11~20年) 4名
		(21年以上)	4名	
女性	20代= 2名	(5年未満)	2名	
	30代= 1名	(11~20年)	1名	
※年齢性別?	= 1名			「回収数=63名分」

1. 講座の全体の印象はいかがですか。
 よい 42名 比較的よい 17名 普通 4名
 あまりよくない 0名 よくない 0名
2. 印刷資料の質・量はいかがですか。
 よい 28名 比較的よい 24名 普通 11名
 あまりよくない 0名 よくない 0名
3. 講座の難易度はいかがですか。
 易しすぎる 0名 やや易しい 5名 ちょうどよい 30名
 やや難しい 27名 難しすぎる 1名
4. 視覚的資機材（パワポ、映像など）の活用についてはいかがでしたか。
 過剰である 0名 やや過剰である 0名 適度である 61名
 ややとぼしい 1名 とぼしい 0名 (回答なし 1名)
5. 進行方法、内容について特に良かった講座を1つ取り上げ、感想を記載してください。

《講座名》

講座Ⅰ	「映画や漫画を通じて考える労働組合の存在」	7名
講座Ⅱ	「消防財政の基礎知識」	8名
講座Ⅲ	「労働安全と快適職場づくり」	8名
講座Ⅳ	「賃金・労働条件」	14名
講座Ⅴ	「消防の広域化と組織強化・拡大」	3名
講座Ⅵ	「ユース部のめざすもの」	6名
講座Ⅶ	「賃金労働条件・模擬協議（団体交渉）」	13名
	(複数回答) 講座ⅢとⅦ	1名
	無記入	3名

《感想》

講座Ⅰ『映画や漫画を通じて考える労働組合の存在』

- ・「組合」という言葉をイメージだけで敬遠しがちになるが、実体を知ることによって必要で大事な物だと気付かされた。
- ・目からうろこ。
- ・パワーポイントだけでなく、動画も取り入れ、冗談も交えていて良かったです。よく勉強している事が私達にもよく伝わってきた。淡々と話すだけでなく、自分の自慢話をするわけでもなく、こっちも話を聞こうという姿勢に自然になれた。
- ・使用器材が組合に関わるもので分かりやすかった。
- ・昔の映像が逆に新鮮で面白かった。ソルジャーにならないよう、みんなで頑張っていきたい。
- ・消防以外の組合や組合の考え、大切さが分かりやすく視覚的にも資料もよく、とても参考になりました。また聞きたいです。
- ・映像が分かりやすかった。しゃべり方等、講義の内容以外にもすごく参考になった。

講座Ⅱ『消防財政の基礎知識』

- ・お金の流れが分かったことで、当局や管理者に対して提言できる材料が増えました。とてもよかったです。
- ・普段、わからないところなので勉強になった。
- ・もう少し詳しく説明して欲しかったので時間が足りないと感じた。
- ・今まで考える事すらなかったため、新鮮であった。予備知識が少ないため、もう少し分かりやすく教えて下さい。
- ・財政に対して苦手意識があったが大変わかりやすかった。今後は自分で勉強し、知識を増やしていきたい。
- ・新しい知識が増えた。
- ・消防財政の基本の税の仕組みが分かり、消防の大枠が分かり、そこからできる自分達の権利を考えていきたいと思った。
- ・お金の流れを知る事は消防行政においても重要な事だと感じた。日頃、あまり考えた事はなかったので勉強になりました。

講座Ⅲ『労働安全と快適職場づくり』

- ・職場の安全衛生について整備・要望に役立つ講義でした。
- ・とても分かりやすく、参考になりました。
- ・大災害時だけでなく、日常業務中にも同僚や部下の行動に気を配るよう心掛けたい。
- ・深く考えさせられ、今の状況と照らし合わせる事ができ、入り込む事が出来た。

- ・職場環境改善に興味があった。特にメンタルの部分では気付かなければいけない項目に該当する後輩がいた。今後、気をつけて見てあげなければと思った。
- ・労働安全法等、これから職場環境の改善の重要性が分かった。
- ・少しでも良い職場環境を作っていかなければいけないと思いました。
- ・今まで分からなかった事が多く学べたと思います。心の病、ストレスに関しては周りがいかに気付くかが大切だと思いました。
- ・一番身近にある問題だと思います。イメージしやすく、具体的な対処法も学べました。

講座IV『賃金・労働条件』

- ・我々のような年代の者が活動家として目覚めなければならない。
- ・元尾道市職員の請求裁判について、今まで勝った、負けたの情報しかなかったけど、詳細に聞いて良かった。また、市の態度に怒りを感じ、これから閉鎖的な環境を変えないといけないと感じた。
- ・尾道消防賃金未払請求事件のことを知らなかったので、裁判の流れ等が分かりとても勉強になった。
- ・訴訟事件を題材にとってもひきつけられた。自分の職場でも似た事案があった場合に自分は動けるか考えさせられた。現在の尾道の消防だけではなく、全国の消防の条件についてより知りたくなった。
- ・今の自分のおかれている状況がどのようになっているかもわかって良かったです。
- ・元尾道市消防職員賃金未払い請求事件を取り上げ、分かりやすい。
- ・国からの交付金の使い道、使用目的が理解できた。
- ・全体的には良いと思います。できれば具体的な事案がもっと多ければ理解しやすいのではないのでしょうか。(消防関係VS民間企業)
- ・自分の消協で問題として学習している部分だったので、良い資料を頂けたと思います。
- ・尾道裁判で最高裁破棄の意味が理解できた。
- ・若い職員が求める労働条件等の講座だったのでとても興味を持ってました。
- ・実例裁判に基いた講義で非常に興味をもてました。

講座V『消防の広域化と組織強化・拡大』

- ・最後に島さんが紹介したメールが印象的でした。これ以上、職場で苦しむ人は出たくないです。せめて、自分のところだけでも再確認していきたいと思います。
- ・地元でも広域化は中断しており、気にしていなかったが、国の方針が変化してきているのを勉強できたため良かった。
- ・未組織消防本部の現状を知る事ができ、自分の職場環境の良さに改めて気づき、未組織で不当な思いをされている方々にも同じ様な良い環境になって欲しいと思いました。リーダーに自分は向いてないと思ってましたが、やろうと思わなければ始まらない事

に気付かされました。

- ・メールの内容に心を打たれ、そんな職場もあると気付いた。

講座VI『ユース部のめざすもの』

- ・若い世代が多く採用されてきている中で、協議会の存在している意味も分からないまま活動をしている職員が多くなってきている。今の環境が当たり前ではなく、作り上げてきた環境、今後どのように作っていく等を互いに勉強する場をユース部でと言っていたので、自分もユース世代なので勉強し、後輩に伝えていけたらと思わせられました。
- ・3日目という事で、班での話し合いもスムーズに進み、講義の内容についても自分の現状に近い事だったので、今後の研修に向け勉強したいと感じた。
- ・フレーズが引用したものなのか、自分達で考えたものなのか分からなかった。具体例やエピソードを用いてはどうか？
- ・所属の消協にもユース部があるが、みんな活動が強制的な感じで参加している。ユースだからこそ楽しく活動していきたい。まずはユース部だけでも話し合いの場を設け、みんなの思いを知り、活動する際も自分の意思で活動できるようにしていきたいと思った。
- ・自分自身がユース部の会員であり、これからユース部としてどのような事をしていいか分からなかったのが、小さな事から「はじめる」きっかけを教えていただけたと思います。もっと協議会活動について、自分の周りの若い職員に伝えていきたい。活動に参加してもらえるように、所属に戻ってからも行動に移したいと思いました。
- ・年の近い人ということで、話も聞きやすかった。うちの消協もユース部を作る上で勉強になりました。楽しかったです。

講座VII『賃金労働条件・模擬協議（団体交渉）』

- ・自分自身、団体交渉について知識が無かったが、流れ、交渉のポイント等知ることができ、大きな収穫となった。
- ・内容は難しいものであったが、雰囲気のものすごく伝わり、自身のためになる講座であった。
- ・尾道裁判について初めて知り、勉強になりました。模擬協議についても参考になりました。
- ・必要な訓練ですね。
- ・全く分からない内容でしたが、このような事があるのだと知ることができました。もう少し初歩的な内容から始めてもらおうと助かりました。
- ・勉強になりました。
- ・活発な意見が飛び交い、非常に良かった。もう少し見ていたかった。

- ・若手職員が多く参加する講座において先の団結権獲得時のシュミレーションを行うことで後の会長となる自分達若手の良い教養となった。
- ・交渉の基本、法的知識取得の必要性を感じた。インパクトがあり、非常に勉強になりました。今後もこういう講座を行ってください！
- ・初めての体験だったので、勉強になりました。
- ・知らないことだらけで勉強になった。

自由意見

- ・やや難しい講座もありました。
- ・P P映像の故障時、代替のケーブルがあったのであれば直ちに交換してほしかった。
(非常に見つらかった)
- ・特に良かった講座は取り上げましたが、特に悪かった講座の事はアンケートとらないんですか？
- ・良い点も、悪い点も聞いてくれる。そして、まとめる。まとまっていく。それが協議会だと思っています。
- ・全体的にもっと学ばなければいけない事が多数あると感じます。(未組織参加者)